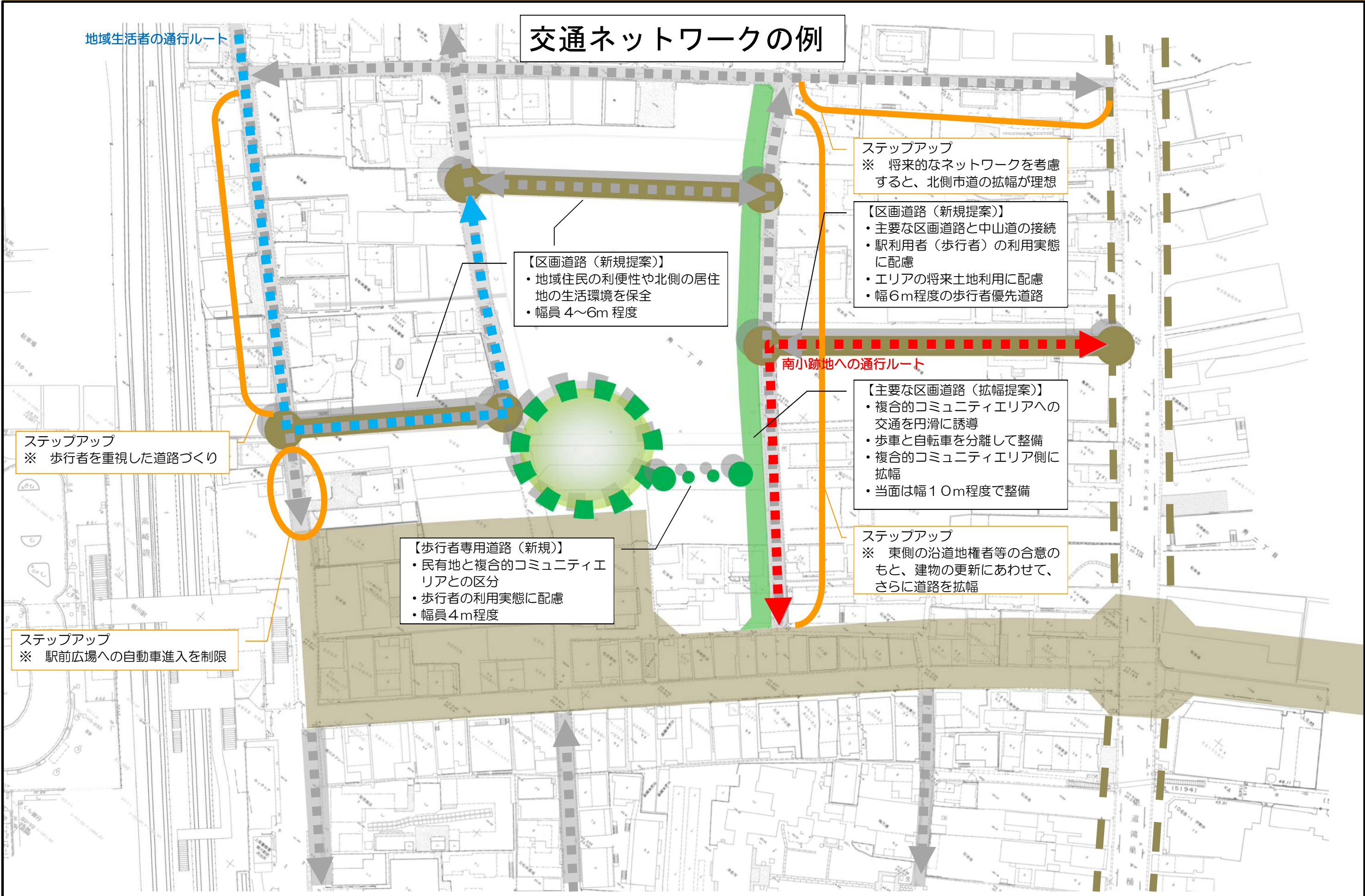


「歩いて暮らせるまちづくり」の実現（歩行者の通行を重視した交通ネットワークづくり）



交通ネットワークの例

地域生活者の通行ルート

ステップアップ
※ 歩行者を重視した道路づくり

ステップアップ
※ 駅前広場への自動車進入を制限

【区画道路 (新規提案)】
・地域住民の利便性や北側の居住地の生活環境を保全
・幅員 4~6m 程度

【歩行者専用道路 (新規)】
・民有地と複合的コミュニティエリアとの区分
・歩行者の利用実態に配慮
・幅員 4m 程度

ステップアップ
※ 将来的なネットワークを考慮すると、北側市道の拡幅が理想

【区画道路 (新規提案)】
・主要な区画道路と中山道の接続
・駅利用者 (歩行者) の利用実態に配慮
・エリアの将来土地利用に配慮
・幅 6m 程度の歩行者優先道路

南小跡地への通行ルート

【主要な区画道路 (拡幅提案)】
・複合的コミュニティエリアへの交通を円滑に誘導
・歩車と自転車を分離して整備
・複合的コミュニティエリア側に拡幅
・当面は幅 10m 程度で整備

ステップアップ
※ 東側の沿道地権者等の合意のもと、建物の更新にあわせて、さらに道路を拡幅